

下水道接続で快適な環境づくり

5月1日から、区域図に示された西小磯・国府本郷地区の一部の区域が、新たに下水道供用開始（公共下水道が使用できる）区域となります。

早期接続のお願い

公共下水道が使えるようになりましたら、家庭などからの汚水を公共下水道に直接流すための排水設備を設置する工事をしなければなりません。

くみ取りトイレをご利用の方は供用開始日から3年以内に水洗トイレに改造し、し尿浄化槽をお使いの方も遅滞なく浄化槽を廃止し、公共下水道に接続することが義務づけられます。

町では、供用開始日から3年以内に接続をする場合には、一定の条件を設けて排水設備設置費の助成として、奨励金を交付しています。

また、排水設備設置に要する費用に対して、融資あっせん制度も行っています。

助成制度をご利用していただき、より早い接続をお願いします。

なお、排水設備の工事は、町の指定工事店に申し込んでください。すでに公共下水道が使用できる区域にお住まいでまだ接続していない方も、生活環境の向上と水質保全のために接続をお願いします。町では、多くの方が清潔で快適

【奨励金の交付額】

排水設備設置費用	供用開始からの経過年数		
	1年目	2年目	3年目
5万円以上 15万円未満	12,000円	8,000円	4,000円
15万円以上 30万円未満	21,000円	14,000円	7,000円
30万円以上 40万円未満	27,000円	18,000円	9,000円
40万円以上	30,000円	20,000円	10,000円

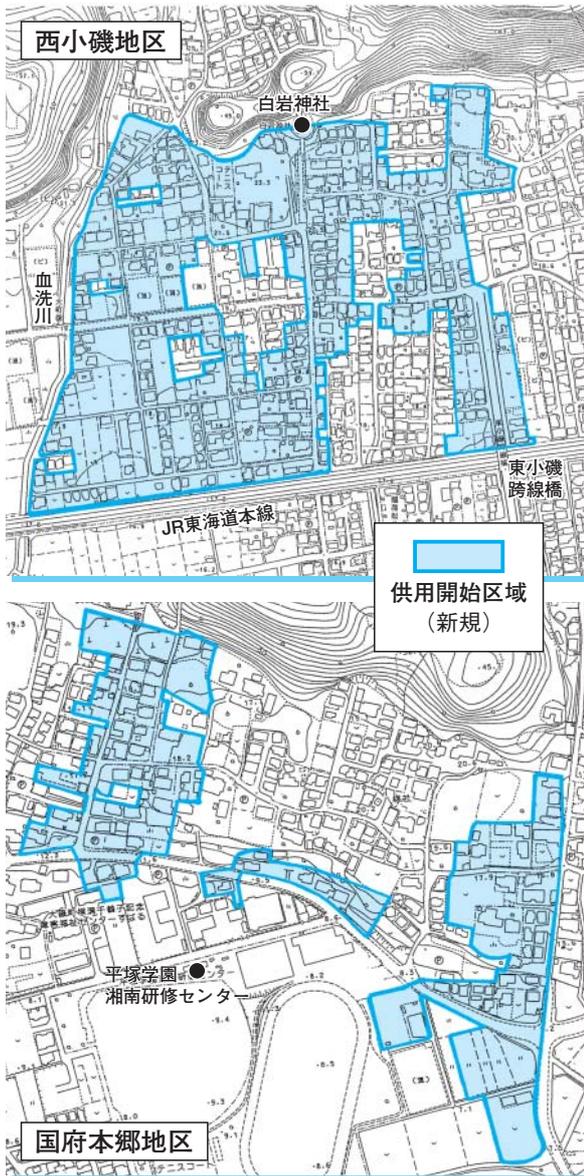
*排水設備設置費用、供用開始経過年数に応じて、交付します。

な生活をおくることができるとに、公共下水道の整備を推進していますので、ご理解とご協力をお願いします。

◎問い合わせ

下水道課 ☎内線224

【平成20年5月1日供用開始区域図】



「葛川サミット」は葛川流域の中井町・二宮町・大磯町が広域行政の一環として、葛川の清流を復活させることや葛川を活用したまちづくりなどについての連携を深めるため、平成14年に設立した組織です。

昨年度、多くの人が自然環境の保全に関心を持ち、3町の葛川を活かした広域的なまちづくりのきっかけとなることを目的として、『葛川の四季』をテーマとした葛川フォトコンテストを実施しました。

33点の応募作品の中から、3町の町長・副町長に

会長賞が決定!!

葛川フォトコンテスト

kuzugawa



『春の葛川』 桜と菜の花、そして水の流れを取り入れ、平成19年4月にヤオハン二宮店西側で撮影。

よる審査の結果、二宮町在住、玉置正さんの『春の葛川』が会長賞に選ばれ、坂本孝也会長（二宮町長）から賞状及び副賞が贈られました。

詳しい情報は葛川サミット・ホームページ
http://www.town.ninomiya.kanagawa.jp/kuzugawa/ をご覧ください。

◎問い合わせ
・葛川サミット事務局
(二宮町総務部企画室)
☎(TEL) 3311
・町企画室 ☎内線229